



移住者名	西本 真
都道府県	香川県 小豆島
移住先	京都府→小豆島
移住年	2016年
職業	飲食業→飲食店
家族構成	夫婦2人、子供2人
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

23歳の時に初めて訪れた小豆島。きれいで穏やかな瀬戸内海と船でしか行けない旅行感にワクワクしました。18歳から料理の仕事をしていていつか自分のお店をしたいと思っていました。

その時ふとここで自分のお店が出来たらと思い、そこから30歳で移住して島でお店をしようと決め、こつこつ貯蓄や修行を重ね2017年4月小豆島に『キッチン UCHINKU』をOPENしました。

Q. 移住の際不安に思ったことは？

都会と違い田舎は人口減少の進みが早いので島で生活、お店を営業できるのか、また僕自身の知り合いがないので、どう生活していこう、どうお店を営業していこうなどの不安は常にありました。

ですが、地元のお祭りや地域の行事、子供の行事に参加するにつれその不安はすぐなくなりました。なにより住んでる人や同じように移住した方が優しいので今では甘えっぱなしです。

Q. 移住して良かったことは？

都会とは時間の流れ方や移動の仕方、行事などが違いで近所さんとの距離が近く接しやすい、顔を見てお話する機会が多い、地域の行事やお祭り、イベントに熱心なので楽しくて楽しいです。

またお店が少ないので島の人の集まる場、情報発信の場としてお店が出来るのがすごくうれしいです。

休日は釣りに行ったり SUP したり海が近い事を最大限に活かした生活が出来ているので、家族で楽しく過ごせています。



Q. 移住を考えている方へメッセージ

島は都会よりも一人一人の距離が近いです。それが大丈夫なのか、自分の目的ややりたい事はあるのか（仕事でも遊びでも）。場所や人との相性が大事なのかなと思います。

島でも場所によって感じる雰囲気も多少違いがあるので住んでいる人と話してみるのも良いと思います。移住だからとか昔から住んでるとか年齢、職業に関係なく行事や島のために率先して活動されている人が多く、その活発でイキイキしている輪に入りたい、その人達ともっとこの島を活性化していきたい。僕の場合はそうしてお店以外のやりたい事もまた一つ増えたので、きっとそんな出会い、つながり、目的、生きがい、目標が移住を通して出来ると思います。